



設置された看板の前で友人と記念撮影

恩師と一緒にカメラの前でポーズ

祝 令和元年度 八幡平市成人式

Interview



実行委員長を務めた
吉田 夢さん
=西根第一中卒=

実行委初主催のアトラクション
新成人たちの盛り上がり満足

各出身中学校から2人ずつの計8人で実行委員会を結成。5月から3カ月間にわたって打ち合わせを行い、準備してきました。

成人式の司会や市民憲章唱和、アトラクションなど、それぞれで役割を分担。私は実行委員長を務めたほか、母校のライドショーを制作しました。最初、写真がなかなか集まらず苦労しましたが、無事に放映できて安心しました。

アトラクションに参加した皆さんが、予想以上に盛り上がりくれたのでうれしかったです。



会場を沸かせた中学時代のライドショー



市に由来する2択問題が出されたクイズ大会



実行委員会のメンバー

市 成人式は8月15日、西根地区市民センターで行われました。今年の新成人は252人で、うち177人が出席。真新しいスーツや鮮やかなドレスなどに身を包んだ新成人の門出を祝いました。

式では、田村正彦市長が「今まで市が企画していたアトラクションを実行委員会が企画して開催することは、自分たちのことは自分たちで行う成人のスタートにふさわしい企画だと思えます。人生にはさまざまな節目があり、成人式はこれから自分が生きる道を考える重要なタイミング。同級生や友だちを大切に、生まれ育ったふるさとを大事に、これからの素晴らしい人生を歩んでいってほしい」と期待を込めてあいさつ。

続いて、新成人を代表し、水上オートバイ選手として活躍する齊藤妃姫さんが、誓いのことばを述べました。

式典終了後、実行委員会によるアトラクションが開かれ、中学時代の懐かしい写真がライドショーで流れると、新成人に笑顔が広がりました。内は和やかな雰囲気。さらに、八幡平牛や温泉入浴券などの賞品ももらえるクイズ大会が開かれると、会場は大いに盛り上がりました。

令和最初の新成人の皆さんは、未来を担う大人の責任と自覚を胸に、新しい一歩を踏み出しました。



誓いの言葉を述べた
齊藤 妃姫さん
=西根中卒=

誓いのことば (要約)

私は昨年、水上オートバイレース競技の全日本女子チャンピオンになることができましたが、今年5月の全日本選手権のレース中に大けがを負い、大会に出られなくなりました。苦しいときや弱音を言いたくなくともありますが、どんなときでもがんばれるのは、皆さんの支えがあるおかげです。他の人が表彰台に立っている姿を見て、ここで諦めずにハングリー精神で立ち向かおうと決意しました。これからも、感謝の気持ちを忘れずに、世界チャンピオンを目指して挑戦していきます。

本日、笑顔で成人式を迎えることができたのは、私たちが20年間、厳しくも大切に育ててくれた両親や家族、先生方、地域の方々、仲間のおかげだと思っています。感謝の気持ち、生まれ育った八幡平市の誇り、新成人としての決意を胸に刻み、これからも歩んでいくことを誓います。